

令和6年4月19日(金)
地震・火山噴火予知研究協議会
東大地震研－京大防災研拠点間連携共同委員会

東大地震研－京大防災研拠点間連携共同研究について

(1) 共同研究の公募

- ・令和6年度東大地震研－京大防災研拠点間連携共同研究（以下、拠点間連携共同研究）について、令和5年12月25日から令和6年2月9日の期間において公募を行った。公募は昨年度と同様に重点推進研究と一般課題型研究に分けて行った。応募された申請書をもとに、拠点間連携共同研究委員会において令和6年2月16日から令和6年3月1日にかけて委員全員が採点し、集計結果に基づき拠点間連携共同研究委員会・幹事会が採択の原案を作成し、令和6年3月11日に開催された拠点間連携共同研究委員会における審査結果をもとに採択課題（案）（1次審査結果）を作成した。

(2) 審査結果

○ 一般課題型研究（新規）

本研究について、新規9件の申請があり、評価平均点に基づき8課題を採択課題（案）とした。

○ 一般課題型研究（継続）

該当課題なし。

○ 重点推進研究（新規）

本研究について、総括型に6件、特定型（その1）に3件、特定型（その2）に6件の計15件の研究課題申請があり、審議の結果、この全15件を採択課題（案）とした。

- ・上記の1次審査の結果を東大地震研共同利用委員会と京大防災研共同利用・共同研究拠点委員会に報告して2次審査を依頼し、東大地震研共同利用委員会ではメール回議にて、京大防災研共同利用・共同研究拠点委員会では令和6年3月25日開催の委員会にて審議され、両委員会ともにおいて採択課題（案）が承認された。

(3) その他

- ・「災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画（第3次）」にもとづく新たな東大地震研－京大防災研拠点間連携共同研究公募要領の作成を行った。
- ・令和6年度の拠点間連携共同研究委員会委員の交代については、地震・火山噴火予知研究協議会、自然災害研究協議会から推薦委員を選定の予定である。
- ・採択課題に対する課題ごとの予算配分については、拠点間連携共同研究委員会・幹事会に一任された。